

令和5年度広島市立図書館平和文化月間事業 「平和を感じられるおすすめ本を教えてください。」応募作品

枠外右の表示について、☆は広島市立図書館に所蔵なし ★は所蔵なし・出版情報が不明 の本です。

令和7年3月 中央図書館作成

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
1	愛の裏側は闇 (全3巻)	ラフィク・シャミ／著 酒寄 進一／訳	シリアで生まれ、ドイツに亡命し、「夜の語り部」や「空飛ぶ木」などの幻想的で美しい物語で知られる著者の自伝的作品。豊穡で幸せな少年時代から一転、青年期には、宗教・民族間の対立やクーデターなどで命のために国を出ざるを得なかった著者の背景を知る事ができる。	たま
2	赤毛のアン	モンゴメリ／著 松本 侑子／訳	アンの住むアヴォンリーの美しさ、そこで巻き起こる様々な出来事に日常の平和を感じます。	未記入
3	あさになったので まどをあけますよ	荒井 良二／著	私たちは朝がくることをどこか当たり前だと思っている。当然くる明日、何気ない毎日が平和なのだこの絵本を通して感じます。絵画としても楽しめる一冊です。	絵本大好き！
4	あつあつを召し上がれ	小川 糸／著	食卓をめぐる7つの物語。読み終わったときには、前よりもご飯を食べることが楽しみになっているはずです。	にこ
5	あなたのたいせつなものは なんですか？	山本 敏晴／写真・文	カンボジアの子どもたちが絵に描いた「たいせつなもの」とおして、平和について考えさせられます。	未記入
6	アハメドくんのいのちのり レー	鎌田 實／著 安藤 俊彦／画 ピーター・バラカン／ 英訳	アハメド君の優しさやひとの命の大切さを感じられます。村人同士だと争っている国の人も大切な命であることに変わりないことを改めて感じます。	未記入
7	いいからいいから	長谷川 義史／作	何があっても「いいからいいから」。 どんな状況もこのひと言で包み込んでしまうおじいちゃん。 魔法のことは「いいからいいから」を使いこなせるようになりたい。	けみしゃん

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
8	いいからいいから	長谷川 義史／作	主人公のおじいちゃんの口ぐせは「いいから いいから」相手を受け入れ許す言葉。「いいから いいから」と互いに言い合えたら、それが平和な世の中につながっていくのではないかと思います。	未記入
9	生きとし生けるもの	M. B. ゴフスタイン／作 谷川 俊太郎／訳	海水から陸地を守っている海辺の小さな小さな砂粒のように一人一人がすべての命—生きとし生けるもの—を守る時心静かに眠れる平和が訪れる… シンプルかつ奥深い絵が詩的な世界へといざなってくれる絵本。	未記入
10	いじめ	五十嵐 かおる／著	いじめがない世界	未記入
11	いないいないにゃあ	沖 昌之/作・写真	ねこの写真絵本です。街中のねこちゃんたちがユーモラスな表情で“いないいないばあ”をしてくれます。見るとほっこり笑顔になれますよ。	あんこ
12	いもうとのにゅういん	筒井 頼子／さく 林 明子 え	まだ小さいお姉ちゃんの行動に心が温かくなります。	はるか
13	イワンのおすこ	蜂飼 耳／文 ささめや ゆき／絵	王になったイワンは、国を治めることの大変さでいつしか人を信じられなくなった。でも、生まれたばかりの息子を見て、あることに気づく。最後は皆が優しくなり、暖かくなれる大人にもおすすめの絵本だと思います。	いちりん
14	うしろのしょうめん	内野 克美／写真	ほぼ全てが顔の見えない後ろ姿の写真。でもその後ろ姿から子どもたちの表情があふれている。一生懸命な姿、集中している姿、語っている姿…。 こんな姿を見せてくれるのも世の中が平和だから。そう感じさせてくれる一冊。	山ちゃん
15	海のプラスチックごみ調べ大事典	保坂 直紀／著	これからSDGsのへいわだから。おもしろいです。	おばけだいすき
16	海をわたる被爆ピアノ	矢川 光則／著	被爆ピアノはその傷あとでピアノ自身が原爆のおごさを語っています。また、著者の矢川さんはピアノ調律師で、被爆ピアノの深みのある美しい音色をよみがえらせています。ピアノが弾ける弾けないに関わらず被爆ピアノを通して自分なりに平和について考えられるお話です。	未記入

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
17	ウメップ Umep	梅 佳代／著	彼女たちは何で泣いてるの？ 手に持っているものは?? その反対におばさんの笑顔?? 日常の一瞬を切り取った写真だけど、どの写真にもストーリーがあり、思わずどうしたどうしたとツツ込みたくなる。 平和で穏やかな日々を感じる本。	かや子
18	うめめ Today's Happening	梅 佳代／写真	写真家梅佳代の目に写った日々のちょっとした出来事…だと思う。「おやおや」「どうしたどうした」「何で何で？」と深読みしたくなる写真ばかり。 写っているそれぞれに昨日、今日、明日とそれなりの日々があり、それなりに何かあったりするけどそれなりに生きている。これが平和だと思う。	たけくん
19	永遠の0	百田 尚樹／著	平和の大切さや命の大切さを感じる泣ける1冊です。	未記入
20	えっちゃんのせんそう	岸川 悦子／作 野 ふきこ／絵	狩 いのちの大切さがわかるところ	りお
22	王様ゲーム	金沢 伸明	ホラー小説ですけど、人の命の大切さなどを感じることができます。	砂本 多絵
23	オコジョのすむ谷	増田 辰樹／写真・文	オコジョの四季を追った写真集です。ベージュの時も、真白の時も、つぶらな瞳にほっこりします^_^	さの
24	お好み焼 一枚一会。	オタフクソースマーケティング部／編 小山田 浩子／選	あたり前の日常からも「平和」のかけらを見つけることができます。全国各地57(コナ)人のお好み焼きにまつわる思い出を覗いてみましょう。	未記入
25	おじいちゃんのコート	ジム・エイルズワース／文 バーバラ・マクリントック／絵 福本 友美子／訳	仕立て屋のおじいちゃんが縫ったお気に入りのコートは、上着、ベスト、ネクタイと姿を変え最後には…？ユダヤの民謡をもとにしたすてきなお話です。	くるみボタン
26	おしっこぼうや	ウラジーミル・ラドゥンスキー／作 木坂 涼／訳	みな戦争中でも、笑顔になるのは 敵も味方もない気持ちを忘れてはいけない。	へいわ

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
27	おなやみ相談部	みうらかれん／著 十々夜／絵	個性的な登場人物が繰り広げるユーモアにあふれたストーリーです。ほっこりして元気になれるのでおすすめです。	うらら
28	おにぎり	平山 英三／ぶん 平山 和子／え	普段なにげなくたべている、おにぎりも平和だからこそ、笑顔でおいしくたべることができる幸せをかみしめることができますと思います。	未記入
29	かいけつぞろり	はら ゆたか	かいけつ	かいち ★
30	カイト	マイケル・モーパーゴ／作 ローラ・カーリン／絵 杉田 七重／訳	土地や民族や考え方の違いからの深い因縁や憎しみは悲しいけれど裁ち切るとはとても難しいのだろうな（どこの国も）相手側の全てが嫌な人でなく、良い人もいて、それを1人1人が1人1人増やしていけたら優しい世界になれるのかな、そうあってほしい。訳者さんのあとがきも良かったです。	未記入
31	風が吹くとき	レイモンド・ブリッグズ／作 小林 忠夫／訳	平和な毎日がどんどん辛くなる様子が心に残ります	もちむぎごはん
32	カーネーション	いとう みく／作 酒井 駒子／画	親子が愛し合える喜びや、感動のシーンが泣けました。心をつかまれる話です。	星宮美咲
33	「がまくんとかえるくん」シリーズ	アーノルド・ローベル／作 三木 卓／訳	性格は正反対のがまくんとかえるくん。お互いを思いやる言葉のやり取りに心があたたまります。「きみがいてくれて うれしいよ」	未記入

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
34	神様のカルテ	夏川 草介／著	長野県の自然の中での医師の日常の中で日本の医療の現実の物語です。やはり平和だからこの医療ができるのだと思い、もっと人間に対しての生活改善をもとめます。本や花が近くに感じさせられる本です！	もうちゃん
35	ガラスのうさぎ	高木 敏子／作 武部 本一郎／画	主人公が父をダビにふすため、まきを被バク者をお願いをしてあつめる所。どんなに悲しく、辛いことがあっても、自分が行うことを見さだめ、行動を完遂した部分に涙しました。また、父の死因をお医者様が話した細詳を本に書きおこす作者の気持ちを考えると、現在に生きる私たちが戦争とどう向き合っていくのか、考える責任があると思います。	オレンジ色のあひる
36	かわいそうなぞう	たけべ もといちろう／え つちや ゆきお／ぶん	平和の会で読み巻いた。実話をもとにした絵本です。平和の大切さ、命の大切さがよくわかる本です。	ゆうすけ
37	希望の一滴	中村 哲／著	アフガンの人々が真の意味で平和に暮らしていくための「支援」を行った中村哲医師の言葉や活動記録を集めた一冊。必要な支援は医療よりも食料だと実感した中村氏が、現地の人々に寄り添いながら、井戸掘りや治水工事などを行う姿を写真と文章を通して知ることができると同時に、暴力や争いによって平和をもたらすことは決してできないのだと改めて感じた一冊でした。	√5
38	君は誰と生きるか	永松 茂久／著	これからの私の人生の羅針盤的な本です	山崎 将吏
39	逆境を生きる	城山 三郎／著	人生をささえてくれる本	山崎 将吏
40	きょうというひ	荒井 良二／作	きょうというひを大切にしたい。そう思える絵本です。	未記入
41	銀河英雄伝説	田中 芳樹／著	フィクションだけどSFだけど政治の大切さ、命の大切さを感じました。	未記入
42	空白の天気図	柳田 邦男／著	戦時中、8月6日の原爆の後の惨状を当時の江波山気象台の職員達が科学者の目を通して書いている。又その後の枕崎台風についても二次災害として描いている。	ナオ

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
43	ぐりとぐら	中川 李枝子／文 大村 百合子／絵	いろんな動物たちが協力し合って森？でみつけた卵をカステラ？（ホットケーキ？）にするのが素晴らしい。おいしいものが食べられるって、平和なことだよ	未記入
44	黒い雨	井伏 鱒二／著	地元で起こったことが脈らくとつづつてある 必読	未記入
45	原爆供養塔 忘れられた遺骨の70年	堀川 恵子／著	広島に住んでいて全く知らなかった。戦争をしてはいけない意味がこの本を読んだらよくわかります。原爆供養塔にお参りしようと思います。	ヒロくん
46	原爆供養塔 忘れられた遺骨の70年	堀川 恵子／著	広島市に生まれて生活すること50年余りの被爆2世。平和教育を受け、身近に原爆被害者を見て感じてきたのに、今まで本当に知らずにいたことが、ここにありました。平易な言葉で読みやすく、読後には平和公園をみる目が変わります。そして戦争反対の思いを強くします。広島市の人にこそ読んでいただきたい。	広島市民
47	ゴーマニズム宣言SPECIAL ウクライナ戦争論 [1]	小林 よしのり／著	テレビでは連日、イスラエルとハマスの戦争の報道ばかりやっていて、現在進行形で行われているウクライナとロシアの戦争が忘れ去られています。どちらもどっちの前者に対し、後者の戦争は民族の存亡を賭けた自衛戦争であり、それを直視することで平和とは何かを考えさせられる本です。	しろうさ
48	水の城壁 全14巻	阿賀沢 紅茶／著	人間関係でモヤモヤしてても話してみたら大したことなかったってことありませんか？コミュニケーション苦手だっておもってる子達にぜひ読んでほしいです。	未記入
49	ココ ゴリラと子ネコの物語	フランシーヌ・ペニー・パ ターソン/作 ロナルド・H. コーン/写 真 宮木 陽子/訳 松沢 哲郎/監修	世界ではじめてゴリラに手話をおしえたお話です。ゴリラの愛情・怒り・悲しみ・喜びをつづったほんとうにあったお話です。	未記入
50	ここがわたしのねるところ	レベッカ・ボンド／文 サリー・メイバー／作画 まつむら ゆりこ／訳	世界各地のベッドタイムを、美しいししゅう工芸でつづった絵本。それぞれの土地にあわせた「眠り」の風景を眺めていると、平和だなあ、と感じるとともに、安らかな眠りが続くよう、平和を願いたくなります。	未記入

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
51	この世界の片隅で	山代 巴／編	被爆直後からの、全く被爆者が放置されている状況下で、被爆者支援と広島継承、そして平和のための活動を手探りで、現場で一步一步進めた、生きた人たちのことを知ることができます。広島の「怒りと勇気と希望」について考えさせられます。	YAYOI
52	この世界の片隅に (上・中・下)	こうの 史代／著	広島というと「原爆がクローズアップ」されるけれど、原爆だけでなく空襲を潜り抜けてきた人「ギセイ」になった人がいることに気付かせてくれる一冊。おそろしい出来事も優しい絵と主人公すずさんの性格にすぐわかります。歴史になりつつある戦争は78年前に起きた事実だと胸に刻んでおきたい。いまの平和に感謝したい。	未記入
53	この世界の片隅に (上・中・下)	こうの 史代／著	すずさんの義姉の径子さんが、すずさんの髪を結うシーンが径子さんのやさしさが見えて素敵だと思った。	N.A
54	この世界の片隅に (上・中・下)	こうの 史代／著	ぐちも不満も言わず淡々と暮らすすず、私には絶対できない平和な今にうまれてよかったと思う。	未記入
55	ゴムあたまポンたろう	長 新太／作	ポンたろうのように おおとこや オバケにあえる たのしいたびが、してみたいです。	ゴムゴム ポンきち
56	さっぱりと欲ばらず	吉沢 久子／著	人生の大先輩が語ってくださる、人生を幸せに過ごす秘訣を読まれてみませんか？	未記入
57	サムライカアサン 全8巻	板羽 皆／著	いくらウザがられてもめげない息子大好きカアサンとそんなカアサンについて悪態をついてしまう息子のコメディ漫画です。反抗期の子どもや人間関係でやきもきしている方へオススメです。カアサンの言葉で心に平和が訪れますよ。	みーちゃん
58	幸せな王子 The Happy Prince	オスカー・ワイルド／作 金原 瑞人／訳 ヨシタケ シンスケ／絵	「幸せな王子」とよばれる町に立つ「像」と、1羽のツバメの話。ショートセレクションには、他4つの物語がおさめられています。平和だからこそ…ちょっと泣けるかな…。	いたずら デイジー
59	しげるくん物がたり	アマーリエ／著 もりひろ てるみ／絵	とうきょうにすんでた人が広しまにきてげんばくドームのまわりのかべをわって人の死んだたましいが天国に行った。	たっすー

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
60	詩集 吹雪く夏	古谷 陽子	昭和21年に徒歩で38度線を越え脱出した15才だった著者の息を詰めるような緊張した息づかいが感じられる一冊です。(友人の母の実体験が綴られています) 他に「山河ありて」などの本があります。	未記入
61	字のないはがき	向田 邦子／原作 角田 光代／文 西 加奈子／絵	父親が、疎開先から帰って来た娘を抱きしめ、声を上げて泣く場面では、娘を思う父親の心情が胸に迫り、いつ読んでも涙が出ます。戦争で悲しくつらい思いをすることのない平和な世の中が続くことを願わずにはられません。	未記入
62	じゃがいも かあさん	アニータ＝ローベル さく いまえ よしとも やく	戦争の悲惨さを分かりやすく描いた絵本です。絵もユニークなタッチで素朴さと美しさが混在している豊かな作品です。また、アニータさんはあのアーノルド・ローベルさんの奥さんです。(すてきなカップルですね。)	マキアート
63	しゅくだいはまいあさうち	いながき がん／作 宮崎 耕平／絵	わらえる！	未記入
64	ジュノー 絵本版	津谷 静子／文 enjin productions／絵 UNION CHO／絵	スイスに生まれたマルセル・ジュノー博士。彼は赤十字の一員として、原爆投下直後の広島で、自分に課せられた任務以上の人道支援をおこないました。広島復興には、外国の方の多大な支援もあったことを知る貴重な本です。	エスプレッソ
65	少女たちの戦争	中央公論新社／編	少女達の間を通じた戦争を、作家、詩人、エッセイストの人達書いている。	ナオ
66	少年たちの戦場	那須 正幹／作 はた こうしろう／絵	普通の少年たちが主人公なので、戦争をする、ということは、こういうことが自分や自分の子どもたちに起こり得るといことなのだ、と教えてくれる一冊。児童書だが、大人にもぜひおすすめしたいです。	未記入
67	地雷ではなく花をください	葉 祥明／絵 柳瀬 房子／文	戦争中に埋められた地雷によって、戦争が終わってからもケガをする人が後を絶ちません。地雷のない平和な世界をめざす絵本です。葉祥明さんの絵が素敵です。	未記入

☆

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
68	シルクハットぞくはよなかのいちじにやってくる	おくはら ゆめ / [作]	ゆっくり安心して眠ることができ にも心配もせずに寝る幸せは平和だかに気が付けます。	未記入
69	人類の最大犯罪は戦争	桑原 啓善 / 著	戦争をなくす方法が載っています。しかし簡単に出来る事ではありません。しかし、これしかないように思います。	ポラーノの広場
70	水素社会ここが知りたい!	みずな ともみ / まんが 清水 めぐみ / シナリオ	未来が明るくなってとても安心できるところです。	渡 佳乃
71	すてきな三にんぐみ	トミー=アンゲラー / さく いまえ よしとも / やく	まっくらなみちで、であったどろぼう三ひとぐみ。どろぼうなのに、じつはとても心やさしくて、すてきな人たちなのです。ことばのリズムもたのしく、よんだあと、きもちがほっこり、あたたかくなります。	ぽんこ
72	せかいいちうつくしいぼくの村	小林 豊 / 作・絵	アフガニスタンの小さな村パグマン。美しい花が咲き、たくさんの果物が実る世界一美しい村。戦争によってすべてが暗転する理不尽さに胸がしめつけられる。なおこの本には「ぼくの村にサーカスがやってきた」「せかいいちうつくしい村にかえる」という続編がある。ぜひシリーズで読んで、平和の意味を語り合いたい。	さくらんぼ
73	せかいいちうつくしいぼくの村	小林 豊 / 作・絵	花あふれるアフガニスタン 幸せとは、と考えさせられる本。「せかいいちうつくしい村へかえる」もぜひ	M
74	せかいでいちばんつよい国	デビッド・マッキー / 作 なかがわ ちひろ / 訳	タイトルが気になって手に取りました。今の世界情勢を思うと「いちばんつよい国」はすぐ思い浮かばないけど最後に残った「小さな国」はどこだろう？押し付けるではなくいろんな思いや価値観をお互いが認めることができたなら平和にちかずいていけるかなあとそうありたいと思いました。	未記入
75	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	[ムヒカ / 述] くさば よしみ / 編 中川 学 / 絵	南米の国ウルグアイのムヒカ大統領によるスピーチが、わたしたちの生活の大切さを教えてくださいます。	たこじろう
76	世界の絶景に行ってみた。	詩歩 / 著	行きたい場所、たくさんありました。行ってみて現地の歴史、文化など肌で感じてみたいと思える1冊です!	よち

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
77	せかいのひとびと	ピーター・スピーアー／えとぶん 松川 真弓／やく	この色とりどりなひとびと このうるわしの地球 いいなあ	えほんもだい すき
78	ZEROの法則	宇場 稔／著	世界から争いがなくなることを切望します。 そのために一人一人ができること。人それぞれの人生の目標はあって しかりですが、人類共通の存在目的と存在価値を明確に定義し、自分 の心情を一人一人が愛で統治していくことによって世界からも争いが なくなっていくこと、そうすることで世界を一家族に転換することも できることも決して不可能ではないことをこの本は教えてくれています。 私達一人一人の心の平和が、まわりを平和にし、世界を平和にする第 一歩になります。そのための法則を真面目に説いた一冊です。	COCO
79	1945←2015 若者から若者への手紙	室田 元美／聞き書き 北川 直実／聞き書き 落合 由利子／写真 北川 直実／編集	「戦争の時代を生き抜いた「若者」たちに手紙を書いてみませんか？」 そんな呼びかけに応じた15人の若者たちが、戦争体験者の証言を 読み手紙を書いています。もしあなただったらどうしたろうか…… 1940年の若者たちと2020年の若者たちが出会いつながります。	未記入
80	せんそうがおわるまで、 あと2分	ジャック・ゴールドスティン／作 長友 恵子／訳	戦争は幸せを壊してしまうもの。ずっとずっと消えることのない大 きな傷をもたらすもの。戦争の絵本は、私たちが暮らすこの世界がど んなに平和であるかを教えてくれる気がします。	未記入
81	戦争のつくりかた	りぼん・ぶろじえくと／文 Adam Goodwin ／日英翻訳 りぼん山本／原案・監修	20年くらい前に購入した本。その頃は身近でなかったけど今は戦争が 身近。いきなりはじまるのではなく、何年もかけてコントロールして 準備をして戦争を納得させられることこのこわさ。	未記入
82	戦争プロパガンダ10の法 則	アンヌ・モレリ／著 永田 千奈／訳	フェイクであろうとなかろうと平和を願う者として考えてしかるべき ことと思う。 本著は第一次世界大戦後に書かれたものを基にしており、その法則に 変わらないという。	未記入

☆

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
83	そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ／著	森宮さんの作る美味しそうなご飯の描写や森宮さんと優子の会話は、読むだけで優しい気持ちになれます。	にこ
84	そらいろ男爵	ジル・ボム／文 ティエリー・デデュール／絵 中島 さおり／訳	精神的にやられていた最近、家族が貸出したこの絵本に救われました。何ともいえない風刺的な絵だと思います。ですが、心が洗われる素敵な一冊です。ぜひ！	未記入
85	空にむかってともだち宣言	茂木 ちあき／作 ゆーち みえこ／絵	ミャンマーからやって来た女の子ナーミンと日本に住む女の子あいりの、国をこえた友情の物語です。ぜひ読んでみてください。	はるか
86	闘いの庭 咲く女 彼女がそこにいる理由	ジェーン・スー／著	めげずに腐らず生き抜いたことが生きる為に役立つ 何事にもめげず生きることです。	ヨーグルト大好き
87	だれも知らない小さな国 新版	佐藤 さとる／作 村上 勉／絵	自分にとって、大切な何かを思い出させてくれる本です。	未記入
88	男子の本懐	城山 三郎／著	これまでの私の人生を支えてくれた1冊です	山崎 将吏
89	ちいさいおうち	ばーじにあ・リー・ばーとん／ぶんとなえ いしい ももこ／やく	ちいさいおうちはさいしょあかるかったけどなん十年もたってほとんどかこまれてかなしそうと思った。	もえピー♡
90	ちいちゃんのかげおくり	あまん きみこ／作 上野 紀子／絵	とてもかなしいおはなしだと思う。	未記入
91	ちいちゃんのかげおくり	あまん きみこ／作 上野 紀子／絵	原子ばくだんはつみのない、平わにくらしていた人のいのちさえもうばってしまうとてもこわいものです。ほうしゃのうというもので、いきのこった人のいのちさえむしばんでしまうものもはっています。この「ちいちゃんのかげおくり」のほかにもいろいろな平わにかんするものをよんで、平わはかせになってください。	ともちゃん
92	ちいちゃんのかげおくり	あまん きみこ／作 上野 紀子／絵	未記入	未記入
93	ちいちゃんのかげおくり	あまん きみこ／作 上野 紀子／絵	ちいちゃんとお兄ちゃんがかげおくりをしていて、かげおくりができなくなってさいごにはちいちゃんが死んでしまいます。とてもかなしいお話でした。	テミー

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
94	ちいちゃんのかげおくり	あまん きみこ／作 上野 紀子／絵	かげおくりをしらない人におすすめです！	みのりん
95	ちいちゃんのかげおくり	あまんきみこ／作 上野 紀子／絵	戦争は悲しすぎるので 嫌です。	未記入
96	ちびまる子ちゃん 全18巻	さくら ももこ／著	子どもの頃を思い出してほっこりします	未記入
97	ちょっとだけまいご	クリス・ホートン／作 木坂 涼／訳	ちょっとまいごになったけどかえってきたからです	いしかわえま
98	ちょっとだけまいご	クリス・ホートン／作 木坂 涼／訳	未記入	えま
99	沈黙の艦隊 全16巻	かわぐち かいじ／著	今世界におこっている紛争・戦いを停める勇気 そして、平和の大切さを考えることができる 1冊です。	T
100	月の砂漠をさばさばと	北村 薫／著	お話を作る仕事をしているお母さんと小さいさきちゃんとの日常を描いた作品です。二人の何気ないやりとりでクスッと笑えて、温かい気持ちになれる一冊です。	サバ缶
101	デイジーのこまっちゃうまいにち	ケス・グレイ／作 吉上 恭太／訳 ニック・シャラット／絵 ギャリー・パーソンズ／絵	「いたずらデイジー」シリーズ。日本でいうところの「ちびまるこちゃん」のような、デイジーの平和で、笑える日常。表紙やキャラクターが外国らしくウキウキします。	デイジーのママ
102	ていだかんかん 海とサンゴと小さな奇跡	金城 浩二／著	作者が愛し、守り続けのは、おだやかでかたで美しく平和な沖縄の海。その姿は多くの人々に感動を与えました。	KE
103	デイビットがやっちゃった！	デイビット・シャノン／さく 小川 仁央／やく	デイビットがやらかすところがおもしろい。とてもおもしろい本だとおもいます。	未記入
104	同志少女よ、敵を撃て	逢坂 冬馬／著	独ソ戦を戦った狙撃手の少女たちの物語（一応フィクション）。少女たちの心の動きと戦場の様子が鬼気迫るものがあります。	さかな
105	東條英機供述調書	東條 由布子／著	1940年ころのタイ、ミャンマーなどのことが現代につながっていることが判る	5-8^w^



	書名	著者名	コメント	ペンネーム
106	特攻の島 全9巻	佐藤 秀峰／著 吉田 円／編	太平洋戦争末期、人間魚雷「回天」に搭乗することを志願した兵士たちが描かれる。彼らがこの広島からほど近い、山口県周南市の大江島で過酷な訓練を受け、戦闘に挑んでいたことを知り驚くとともに、もっと彼らのことを知りたくなりました。	t a k a
107	トットちゃんとトットちゃんたち	黒柳 徹子／著	世界各地の戦争や飢えに苦しむ子どもたちと現地で関わった黒柳さんの心に響くレポ。1990年代の本ですが、今の世の中にも通じていて、たくさん考えさせられます。	さくら
108	翔べ！太陽の子供たち	紙中 礼子／著	被爆地・基町に児童養護施設を立ち上げた青年の話です。	未記入
109	ともだちひきとりや	内田 麟太郎／作 降矢 なな／絵	たのしい	おり1025 (判別不能)
110	トルコから世界を見る ちがう国の人と生きるには？	内藤 正典／著	西洋と東洋、キリスト教とイスラム教など、文化の境界と融合の場であるトルコ。 日本と全く違う歴史をみてきた国ですが、実は同じ「アジアの端の国」なのです。 学び直したい人におすすめの入門書です。	M.C
111	なまむぎなまごめ早口 ことば	ながた みかこ／文 田川 秀樹／絵	ちち ちくわ じつは ちくわ じじつ ちくわ 早口でとなえると たのしいです	なまむぎなま ごめなまたま ご
112	西の魔女が死んだ	梨木 香歩／著	映画化されたこともある作品。魔女であるおばあちゃんの元で主人公まいがゆっくりと成長していく物語。おはあちゃんとまいの絆が素敵だと思いました。	未記入
113	日本のいちばん長い日 決定版	半藤 一利／編	日本の終戦記念日である8月15日。「玉音放送」が流れるまでの約24時間を多くの証言で再現した名作です。	未記入
114	ねこのにくきゅう	タカハシ ヒカル／監修	ねこたちがのんびりしてるのがへいわだと思いました。	未記入
115	のはらうた I	くどうなおことのはらみん な／作	心があたたくなる、ほっこりする詩がたくさんのおっているところがお すすめです。	未記入

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
116	橋のない川 Ⅰ	住井 すゑ	故のない差別に苦しみながら、ひたむきに生きようとする人々の闘いを描いています。	タケ
117	はじまりの日	ボブ・ディラン／作 ポール・ロジャース／絵 アーサー・ビナード／訳	「毎日がきみのはじまりの日 きょうもあしたもあたらしいきみのはじまりの日」 この言葉のくり返しにジーンとし、“明日はいつも新しい始まりの日”と前向きに元気になれる本。 STOP THE WAR! 戦下の人々に新しい「はじまりの日」は?? 早く「はじまりの日」がやってきますように。	おかちゃん
118	はじめてのハムスター そだてかたブック	三輪 恭嗣／監修 ふじもと めぐみ／漫画、 イラスト	ハムスターにも、幸せな平和が必要? (ハムスターのひみつも!?)	果伊
119	はだしのゲン 全10巻	中沢 啓治 作	すごく怖いけど戦争はぜったいダメだと強くおもったから	未記入
120	はだしのゲン 全10巻	中沢 啓治 作	平和の世界は大切	未記入
121	はだしのゲン 全10巻	中沢 啓治 作	○原爆のことがわかる ○平和のこと	未記入
122	はだしのゲン 全10巻	中沢 啓治 作	ニュースなどでいろいろと話題となった本ですが、私は戦争の悲惨さが子供達に一番伝わり、又戦争のない平和な世の中がどれほど大切なものであるかわかる本だと思います。	未記入
123	はだしのゲン 全10巻	中沢 啓治 作	戦争の事をだれでも読みやすい“マンガ”で表しているのがいいなあ～	本大好き女子
124	はだしのゲン 全10巻	中沢 啓治 作	悲しい・恐ろしい戦争は起こしてはいけない。平和な世界を。	未記入
125	はだしのゲン 全10巻	中沢 啓治 作	小学生の頃はじめてよんだマンガであり、このマンガではじめて原子爆弾のおそろしさを知りました。今でも手にすると当時の衝撃を思い出します。	カプチーノさん

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
126	8月6日のこと	中川 ひろたか／文 長谷川 義史／絵	日本語とえい語が書いてあることです。外国人でも、げんばくのざんこくさを伝えられる所です。げんばくのせいで多ぜいの苦しみ死んだ人らの風けいがえがかれており、グロテスクです。でも、げんばくのは、もう、ぜっ対になくなってほしいと私は思います。	おがはなまる
127	バッテリー [1]	あさの あつこ／作 佐藤 真紀子／絵	野球のバッテリーは、ピッチャーとキャッチャーの思いが通じ合えないといけない。思いが「1つ」になって強くなれる。ぜひ読んでください。	まねーた
128	はとよひろしまの空を	大川 悦生 作 二俣 英五郎／絵	子どもが幼稚園児の時に購入して20数年。今も大切にしている本の1冊です。	未記入
129	はなのすきなうし	マンロー・リーフ／おはなし ロバート・ローソン／え 光吉 夏弥／やく	人も動物もあるがままに生きられる事。自由である事が何よりも尊重される世界 それを「平和」へと通じると	S a n a e
130	原民喜	梯 久美子／著	被爆体験を基にして、小説「夏の花」を執筆したことで知られる詩人・作家の原民喜の生涯と彼の作品を端的にまとめた評伝で、幼少期から繊細な精神を持ち合わせた彼が、原爆の災禍をどのように後世に伝えようとしたのか、原爆で亡くなった人々にどのように向き合おうとしたのかがよく分かります！	未記入
131	パンプキン！ 模擬原爆の夏	令丈 ヒロ子／作 宮尾 和孝／絵	戦争・平和について考えを深められる1冊	Nau
132	ピース・ヴィレッジ	岩瀬 成子／著	登場人物の気持ちや思いの変化やセリフが心に残るところがおすすめ。	Y.S
133	響け！ユーフォニアム [1]	武田 綾乃／著	がんばったあの日が思い出され大切な日々だったと思う。	未記入
134	100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集	福井県立図書館／編著	おいしい！ から まさかこんな というような覚え違いのタイトルを集めた本です。	未記入
135	100かいだてのいえ	いわい としお／[作]	100かいにたくさんのどうぶつがなかよくくらしている！	めい

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
136	広島、1945	南々社編集部／編・著	「8・6以前の広島」と「8・6以後の広島」を対置させ、本の前半部で被爆以前の広島の人々の暮らしや街の様子を写真資料によって紹介し、後半部で被爆以後の人々の様子や街の様子を紹介していることによって、原爆によって奪われた人々の営みや原爆の災禍から立ち上がろうとする人々の存在がよく伝わるようになっています。	未記入
137	広島古民家カフェ&レストラン		平和だからこそ、おいしいものが食べることができます。	しゅがー
138	ヒロシマ消えたかぞく	指田 和／著 鈴木 六郎／写真	普通に笑いあいながら暮らす幸せな家族が、原爆が落とされる前に確かにいたんだなと思ひ涙をおとさずにはられません。	未記入
139	ヒロシマの風 伝えたい、原爆の子と	吉永 小百合	小学生目線で書かれており、原爆のことを小さい子でも理解できると思います。広島に住んでいるからこそ、1度は読んでおきたい1冊だと思います。	N.A.m.n-B
140	へいわってすてきだね	安里 有生／詩 長谷川 義史／画	2013年6月23日沖縄の平和祈念公園での沖縄県全戦没者追悼式で、自作の「平和の詩」を6歳(小学1年)の少年が朗読しました。安里有生くんの思いがまっすぐに伝わって来ます。	未記入
141	へいわってすてきだね	安里 有生／詩 長谷川 義史／画	沖縄の慰霊式の日、6歳の男の子が一生懸命朗読した詩が絵本になりました。子どもも大人も、一度読んでいただきたい本です。	未記入
142	へいわってどんなこと?	浜田 桂子／作	せんそうは人苦しませること平和は人をえがおにすることだからせんそうはわるいこと。	ぼくちゃん
143	へいわってどんなこと?	浜田 桂子／作	平和とはどんなことか?一人ひとりが折にふれ考え、その思いを実行につなげることが、大切であると教えてくれる本です。	カフェラテ
144	へいわとせんそう	たにかわ しゅんたろう／ぶん Noritake／え	「へいわ」と「せんそう」の状況を比べて見て、今の当たり前のような生活がどれだけ平和かを知ることができる。	イカチャン
145	へいわとせんそう	たにかわ しゅんたろう／ぶん Noritake／え	左右のページを見くらべてその状況の違いを感じてほしいです。	木暮修子

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
146	平和のつくりかた	ダビード・ジェルビ／著 丸山 智恵子／訳	平和って作れる？ 作ってみよう！！	未記入
147	へそまがりの魔女	安東 みきえ／文 牧野 千穂／絵	へそまがりなので、言い方にどきっとさせられるけど、きちんとうけとるとやさしさの塊で。”平和”とはほんの少しの誤解からでも簡単に崩れてしまうもの。王さまたちは勘違いをせず、きちんと行動を受け取って、そしてありがとうをお返ししてすばらしかった。魔女のおかげでもあるけれど、平和を繋いでいける国だとも感じて良い…。短いお話の中にいろんな大切なことがぎゅっと詰まっているよなあ、と思わずにはられない一冊でした。	未記入
148	ペットの本	未記入	未記入	未記入
149	へびのクリクター	トミー・ウンゲラー／作 中野 完二／訳	この絵本の主人公であるへびのクリクターはとってもチャーミング。飼い主にかわいがられてすくすくと育ち、人間の子もたちとも仲良く遊びます。絵本の世界だからこそ叶う平和の様子がほのぼのと描かれています。	未記入
150	ペリリュー －楽園のゲルニカー 全11巻	武田 一義／著	太平洋戦争末期、南洋の楽園ペリリュー島で日常の兵士が激しく戦った。そんな狂気の戦争で何のために戦い何のために生きるのか兵士一人一人の生き様が心に深く刺さりました。	未記入
151	ペリリュー －楽園のゲルニカー 全11巻	武田 一義／著	コミックです。11巻。ファンタジーでやさしいタッチだけど内容はとてもリアルです。戦争の恐ろしさを肌で感じる作品	shiki
152	ぼくがラーメンたべてるとき	長谷川 義史／作 絵	平和と戦争がつながっているということが身にしみます。	山椒魚パーティ
153	星の王子さま	サン＝テグジュペリ／作 内藤 濯／訳	「星の王子さま」の大人へ対する言葉がおもしろい	未記入
154	火垂るの墓	未記入	映画でおお泣きし読みたいけど読めない本。	未記入

★

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
155	ママ ママ ママ	卯野 和子／文 堀川 真／絵	おもしろいから	ふじたにゆかりちゃん
156	みつばの郵便屋さん	小野寺 史宜／著	ゆったりゆっくり流れる日常の平和だからこそその物語	さ
157	みやこまちクロニクル 〔1〕震災 日常編	ちほちほ／著	震災やコロナ禍の体験を知り平和な日常の大事さを感じた。	K
158	未来のだるまちゃんへ	かこ さとし／著	戦争に絶望した著者が、紙しばいを前にした子どもたちの目の輝きに、救われ、希望をみた。日本を代表する絵本作家になるまでの駆け抜けた日々を90歳の時に書き残した名作。	未記入
159	みんなの「わがママ」入門	富永 京子／著	「わがママ」は自分を特別にして欲しい、という訴えだと感じてイヤな気持ちになる。でもそこには背景があるかもだし、みんなの認識を変えるきっかけになるかもと思えた本。社会運動(=わがママ)への忌避感がやわらぐと平和について意見しやすくなる	あとがきから読む派
160	麦本三歩の好きなもの 〔第1集〕	住野 よる／著	好きなもので溢れている三歩の日常は少しくすっと笑えてほっこりします。	にこ
161	むみんとろうる (ムーミントロール)	やんせん (トーベ・ヤンソン)	こどもよめるしおとなもよめてうきうきするから (子ども読めるし大人も読めてうきうきするから)	未記入
162	メメントモリ	ヨシタケ シンスケ／著	「人は何のために生きてるの？」の3つのお話。得とか損とか、生きる意味とか…。今の自分を認めてあげようと思える一冊。	なな
163	屋根裏部屋の秘密	松谷 みよこ／著 司 修／絵	表には出ない、教えられてこなかった話。でも知って欲しい。	かえのばば
164	夕風の街桜の国	こうの 史代／著	被爆10年後の広島と2004年以降の東京と広島を舞台としたまんがです。「夕風の街」と「桜の国」を通して平和について考えてみませんか。	未記入
165	よいことわるいこと	オスカー・ブルニフィエ／文 ジャック・デプレ／イラスト 藤田尊潮／訳	結論は自身が考えることだそうです。	未記入

★

	書名	著者名	コメント	ペンネーム
166	ようかいしりとり	おくはら ゆめ／作	うたがよめるからです。	いしかわかえで
167	ようかいしりとり	おくはら ゆめ／作	うたえるところ	未記入
168	よっちゃんのビー玉	児玉 辰春 ぶん 北島 新平 え	平和になってほしいから、みなさん読んでください。	と
169	4000人の原爆ドーム	山崎 理恵子／編・著	「平和」を直接目で見て感じることは難しいけど、「平和」への想いがこもった絵を通して、「平和」を感じてみませんか。	未記入
170	落日燃ゆ	城山 三郎／著	これまでの私の人生の羅針盤的な1冊です	山崎 将吏
171	ワタシゴト 14歳のひろしま	中澤 晶子／作 ささめや ゆき／え	広島への修学旅行を通じて、自分と同じ年頃の子どもの身に起こったことに思いをはせる子どもたちの気持ちが心に響きました。三部作の続編『あなたのいたところ』『いつものところで』も合わせて読んでほしいです。	未記入
172	わたしのヒロシマ	森本 順子 作・絵	せんそうでたくさんの人が死んだから	けいいち 5さい
173	わらうきいろオニ	梨屋 アリエ/作 こがしわ かおり/絵	どうして赤や青じゃないといけないの？ありのままであることの素晴らしさを教えてくれる作品です。ラストのきいろオニの表情を見たらいやされますよ。	未記入
174	未記入	山上憶良など	山上憶良 極めて男・父的ですがやさしい人です。ずっと昔々やさしい人がいたんだなあと感じることも大事	堂城幸太

